



平成30年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月10日

上場会社名 スター精密株式会社

上場取引所 東

コード番号 7718 URL <http://www.star-m.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 佐藤 衛

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 山梨 正人 TEL 054-263-1111

四半期報告書提出予定日 平成30年1月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	43,412	23.6	4,090	54.2	4,687	90.2	3,133	44.8
29年2月期第3四半期	35,134	12.5	2,652	36.5	2,464	34.9	2,163	20.6

(注) 包括利益 30年2月期第3四半期 3,397百万円 (%) 29年2月期第3四半期 2,037百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	84.21	73.93
29年2月期第3四半期	54.85	50.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第3四半期	73,193	44,865	60.1
29年2月期	68,350	43,754	62.8

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 43,984百万円 29年2月期 42,937百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期		24.00		24.00	48.00
30年2月期		25.00			
30年2月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,500	21.6	5,900	63.6	6,500	81.4	4,600	44.6	123.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期3Q	47,033,234 株	29年2月期	47,033,234 株
期末自己株式数	30年2月期3Q	9,972,896 株	29年2月期	9,741,728 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期3Q	37,207,370 株	29年2月期3Q	39,454,978 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、平成30年1月10日開催の取締役会において、自己株式取得および消却の決議を行いました。これにより、平成30年2月期連結業績予想の1株当たり当期純利益については、当該自己株式取得および消却による影響を考慮しております。詳細につきましては、本日(平成30年1月10日)別途開示しております「自己株式取得に係る事項の決定および自己株式の消却に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済情勢は、米国の景気は着実な回復が続き、欧州の景気も緩やかに回復しました。アジアでは中国において持ち直しの動きがみられ、わが国においても景気は緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの主要関連市場におきましては、工作機械市場では国内、海外ともに需要は前年同期を大幅に上回る水準で推移しました。特機事業におけるPOS関連市場においても欧州および国内市場を中心に需要は堅調に推移しましたが、精密部品関連市場では、一部の需要は伸び悩みました。

なお、当第3四半期連結累計期間における為替レートは、前年同期に比べ米ドルおよびユーロともに円安水準で推移しました。

このような状況のなか、当第3四半期連結累計期間の売上高は、工作機械の販売が好調に推移したことなどにより、434億1千2百万円(前年同期比23.6%増)と大幅な増収となりました。利益につきましては、営業利益は40億9千万円(同54.2%増)となり、経常利益は46億8千7百万円(同90.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、タイの製造子会社(精密部品事業)の減損損失を計上したものの31億3千3百万円(同44.8%増)と大幅な増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(特機事業)

小型プリンターでは、米国市場は販売代理店の一時的な在庫調整の影響などにより、売上は減少しました。欧州市場は先進国を中心とした市況の回復により、売上は増加しました。アジア市場は中国でドットインパクト製品の販売が伸び悩み、売上は減少しました。国内市場はmPOS向けの販売が好調に推移し、売上は増加しました。

以上の結果、当事業の売上高は89億1千1百万円(前年同期比5.2%増)となりましたが、営業利益は10億7千7百万円(同11.1%減)となりました。

(工作機械事業)

CNC自動旋盤では、各地域で需要が旺盛に推移するなか、米国市場は医療関連を中心に、売上は大幅に増加しました。欧州市場は自動車関連を中心に設備投資の動きが続き、売上は大幅に増加しました。中国を中心としたアジア市場では自動車や通信、医療関連が、また国内市場では自動車関連の販売が好調に推移し、売上は大幅に増加しました。

以上の結果、当事業の売上高は314億2百万円(前年同期比34.0%増)、営業利益は48億3千2百万円(同66.1%増)と大幅な増収増益となりました。

(精密部品事業)

時計部品は、前半に腕時計メーカーの生産調整の影響を受けたものの、売上は前年同期並みとなりました。非時計部品は、医療関連部品は堅調に推移したものの、自動車部品およびHDD部品が減少したことなどにより売上は減少しました。

以上の結果、当事業の売上高は30億9千8百万円(前年同期比3.9%減)、営業利益は2億5千2百万円(同0.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、売上債権や新社屋建設に伴う建設仮勘定が増加したことなどにより、前期末に比べ48億4千3百万円増加の731億9千3百万円となりました。負債は、仕入債務の増加などにより、前期末に比べ37億3千2百万円増加の283億2千8百万円となりました。純資産は、自己株式の取得があったものの、利益剰余金の増加などにより、前期末に比べ11億1千万円増加の448億6千5百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間の業績を踏まえ、平成29年8月21日に公表した通期業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(平成30年1月10日)別途開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,777,539	19,996,114
受取手形及び売掛金	14,209,376	15,823,282
有価証券	—	999,865
商品及び製品	10,698,809	10,399,060
仕掛品	3,611,188	4,302,580
原材料及び貯蔵品	2,102,186	2,304,596
繰延税金資産	158,262	199,838
その他	1,688,797	1,819,444
貸倒引当金	△74,401	△90,040
流動資産合計	53,171,760	55,754,742
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,564,379	5,022,240
機械装置及び運搬具(純額)	3,347,167	2,972,941
工具、器具及び備品(純額)	894,530	841,451
土地	2,984,099	2,953,147
リース資産(純額)	56,807	82,544
建設仮勘定	78,869	2,657,496
有形固定資産合計	12,925,854	14,529,822
無形固定資産		
その他	1,048,647	944,067
無形固定資産合計	1,048,647	944,067
投資その他の資産		
投資有価証券	733,570	1,472,975
繰延税金資産	138,436	160,702
その他	332,391	331,520
貸倒引当金	△37	△30
投資その他の資産合計	1,204,360	1,965,168
固定資産合計	15,178,862	17,439,058
資産合計	68,350,623	73,193,801

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,676,447	6,674,230
電子記録債務	2,147,907	3,389,689
短期借入金	2,500,000	2,500,000
リース債務	21,928	29,869
未払法人税等	503,719	748,499
賞与引当金	759,393	659,349
役員賞与引当金	—	62,000
その他	4,051,263	4,432,999
流動負債合計	14,660,661	18,496,638
固定負債		
新株予約権付社債	8,068,000	8,056,000
リース債務	39,147	59,157
退職給付に係る負債	1,612,938	1,494,247
その他	215,342	222,370
固定負債合計	9,935,427	9,831,776
負債合計	24,596,089	28,328,415
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,721,939	12,721,939
資本剰余金	13,939,178	13,958,472
利益剰余金	29,095,882	30,406,186
自己株式	△10,783,273	△11,251,621
株主資本合計	44,973,727	45,834,977
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	140,279	163,821
為替換算調整勘定	△1,354,059	△1,379,233
退職給付に係る調整累計額	△822,394	△635,276
その他の包括利益累計額合計	△2,036,174	△1,850,688
新株予約権	210,329	241,230
非支配株主持分	606,650	639,867
純資産合計	43,754,533	44,865,386
負債純資産合計	68,350,623	73,193,801

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
売上高	35,134,104	43,412,776
売上原価	21,866,314	27,767,212
売上総利益	13,267,790	15,645,564
販売費及び一般管理費	10,615,032	11,555,335
営業利益	2,652,757	4,090,229
営業外収益		
受取利息	91,265	104,573
受取配当金	27,297	6,202
為替差益	—	406,222
受取賃貸料	56,255	41,391
売電収入	11,942	12,278
雑収入	106,937	55,710
営業外収益合計	293,698	626,380
営業外費用		
支払利息	4,736	3,882
投資有価証券評価損	—	11,650
為替差損	404,009	—
賃貸収入原価	17,406	2,758
売電費用	9,039	7,973
雑損失	47,094	2,887
営業外費用合計	482,286	29,151
経常利益	2,464,169	4,687,458
特別利益		
固定資産売却益	4,396	14,633
投資有価証券売却益	164,579	—
特別利益合計	168,976	14,633
特別損失		
固定資産処分損	10,488	31,243
減損損失	—	289,753
特別損失合計	10,488	320,997
税金等調整前四半期純利益	2,622,657	4,381,093
法人税、住民税及び事業税	751,551	1,260,857
法人税等調整額	△359,446	△83,137
法人税等合計	392,104	1,177,720
四半期純利益	2,230,553	3,203,373
非支配株主に帰属する四半期純利益	66,633	70,071
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,163,919	3,133,301

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)
四半期純利益	2,230,553	3,203,373
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△65,572	23,542
為替換算調整勘定	△4,238,226	△4,853
退職給付に係る調整額	85,903	187,117
持分法適用会社に対する持分相当額	△50,405	△11,960
その他の包括利益合計	△4,268,301	193,846
四半期包括利益	△2,037,747	3,397,219
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,992,706	3,318,787
非支配株主に係る四半期包括利益	△45,040	78,432

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年8月21日開催の取締役会決議に基づき、自己株式300,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が544,680千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が11,251,621千円となっております。